

大阪府育英会の 奨学金を 知っていますか？



大阪府育英会では、
高校などへ進学を希望しながら、
入学金や授業料等を支払うことが
困難な方に、奨学金の貸付を行っています。

大阪府育英会の奨学金って何？

入学する時に必要な入学金などの費用、
授業料、その他必要な費用（教材費など）を
無利息でお貸しするものです。

誰でも借りられるの？

高校等へ進学を希望しており、向学心に富
みながら経済的理由により修学が困難な方
で、保護者の方が大阪府民であれば、借り
ることができます（ただし、所得制限があり
ます）。

授業料無償なのに必要あるの？

すべての方が授業料無償ではありません。
また、授業料以外にも必要な費用（入学金
や教材費等）がかかります。
現在（令和2年度）も約21,000人の方が
利用されています。

借りるにはどうしたらいいの？

今年の9月初旬から、在学する中学校で
受付を行いますので、中学校へ申し込んで
ください（申し込み後に借入れが不要に
なったときは辞退することができます）。

奨学金制度の 仕組み

あなたが返済した奨学金が後輩たちの奨学金の資金になります。



**奨学金は、高校などを卒業した年の10月から返済していただきます。
返済が滞ると、後輩たちの奨学金が不足しますので、必ず返済しましょう。**

奨学金制度の詳細内容は、大阪府育英会ホームページ、または採用貸付課までお問い合わせください。



公益財団法人

大阪府育英会

TEL.06-6357-6272（採用貸付課）

大阪府育英会

検索

業務時間：平日9時～17時30分



大阪府育英会予約奨学生の募集について

高等学校等へ進学を希望する生徒で、向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な方に対し、進学前に奨学金貸付を予約する制度です。なお、大阪府育英会の奨学金は、無利子の奨学金です。（奨学金は貸付金です。返還金は後輩のための奨学金になりますので、必ず返還して下さい。）

■申込資格

◎ 令和4年4月に高等学校・専修学校（高等課程）等へ進学を希望する生徒で、保護者（父母等）が大阪府内在住であること。

◎ 保護者の令和2年中の年収めやす(※)が以下のとおりであること。

【入学時増額奨学資金】 590万円未満

【奨学資金】 ・国公立に進学する場合 800万円未満

・私立に進学する場合 1,000万円未満

(※)年収めやすは、保護者のうちどちらか一方が働き、子ども2人（16歳以上19歳未満1人、16歳未満1人）がいる4人世帯の場合のもので、実際は、保護者の課税標準額や調整控除額をもとに判定します。

■奨学金の種類及び貸付額

●入学時増額奨学資金

高等学校等（中等教育学校の後期課程を除く）への入学時に必要な経費の支払いに充てるため、入学前に貸付する学資

- ・国公立学校に進学する場合 5万円以内（通信制課程も同額）
- ・私立学校に進学する場合 25万円以内（通信制課程は15万円以内）

※ 入学時増額奨学資金の申込みは、今回の募集に限ります ※

高等学校等へ進学後も奨学資金の申込み機会がありますが、入学時増額奨学資金の申込みは、今回限りです。今後も新型コロナウイルス感染の影響が予想されます。高等学校等への進学に際し経済的な不安を持たれている方は、今回の予約募集で必ずお申込み下さい。（申込後、借入が必要でなくなった場合は、いつでも辞退できます。）

●奨学資金

高等学校等在学中の授業料及びその他修学に必要な経費の支払いに充てるために貸付する学資

(1) 年収めやす800万円未満（進学先が国公立・私立学校とも貸付可能）

『授業料実質負担額(※1) + その他教育費10万円』の範囲内で希望する額（1万円単位）

(2) 年収めやす800万円以上1,000万円未満（進学先が私立学校のみ貸付可能）

『授業料実質負担額(※1)』の範囲内で希望する額（1万円単位）24万円を上限(※2)

(※1) 各校の授業料年額から国の就学支援金や大阪府授業料支援補助金、学校独自の減免等を差し引いた実質的な授業料負担額をいいます。

(※2) 府内の私立高校生を含む2人以上の子どもを扶養する年収800万円以上の世帯が大阪府授業料支援補助金の給付を受ける場合は、貸付限度額が異なる、もしくは貸付対象外となる場合があります。

■申込手続き

- (1) 在学（出身）中学校で『予約奨学生申込みのしおり』の交付を受けてください。
- (2) 申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、学校の指定期日までに提出してください。

お問い合わせ先



公益財団法人 **大阪府育英会** 採用貸付課

TEL 06-6357-6272 FAX 06-6358-3053

業務時間 平日 9:00~17:30

大阪府育英会



※ 詳しくは、『予約奨学生申込みのしおり』をご覧ください。